

加古川商工会議所

令和4年度事業計画並びに収支予算の概略

I. 行動方針

会員の皆様と寄り添いながら様々なご要望をお伺いし、商工会議所本来の使命である「提言活動」「中小企業支援」に取り組み、これまで以上に地域の発展のため邁進してまいりたいと考えます。

1. 国、自治体への要望、提言活動

①加古川の魅力を高め、地域を盛り上げていくため、多様な規模及び業種を会員企業とする商工会議所の特性を活かして要望や提言活動にも力を傾注する。

2. 中小企業の経営支援活動や地域活性化

①経営指導員による相談や指導体制をより一層充実させ、専門的な課題については弁護士などの専門家と連携し、中小企業の経営基盤の安定強化及び革新や成長を図る。

②中小企業の経営基盤の安定強化及び革新や成長、事業継続を図るため、経営指導員等による相談・指導体制をより一層充実させ、企業の現状に則した伴走型支援を行う。また、コロナ禍におけるニューノーマルに対応した、働き方の推進に向けた取り組みに積極的に支援を行う。

③兵庫県商工会議所連合会の補助を受け、「地域経済再生支援事業」、「労働環境対策事業」、「地域活力増進事業」を実施し、研修会や講習会を通じて小規模事業者への支援を図る。

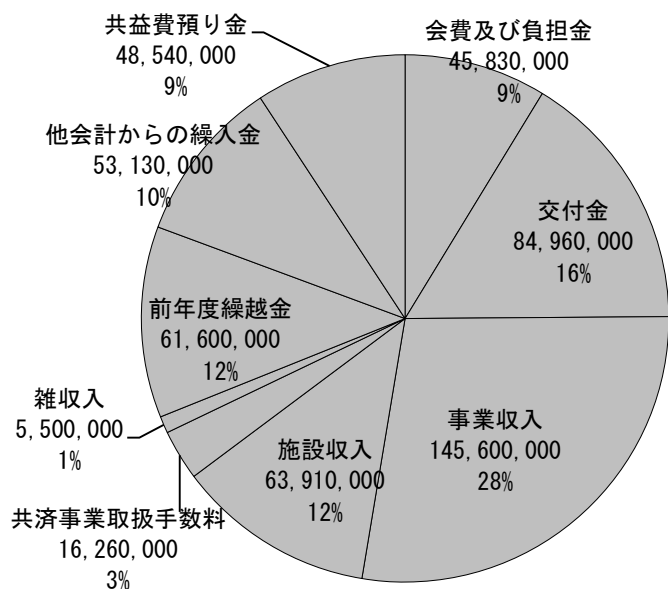
④東播磨道の早期全線開通や国道2号の4車線拡幅対面通行化、国道2号加古川橋の架替による4車線整備の早期完成に向けて、関係機関への協力を引き続き行う。

⑤若者キャリア体験事業を継続実施し、学生に地元企業を紹介する。

⑥新たに法人化した加古川観光協会と連携し、加古川の情報を広く発信するとともに、地場産業の振興に繋げるため、「ふるさと納税」の返礼品としての特産品の開発・改良などに取り組む。

II. 収支予算

【収入の部】525,330,000円



【支出の部】525,330,000円

